

### 一地域に飛び出す市民国際プラザ

#### ○地域国際化ステップアップセミナー in HIROSHIMA 開催報告

日時: 2016年9月9日 場所: サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター5階 大講義室)

#### 「スポーツ×国際協力」で地方創生に挑む！ ～平和を結ぶスポーツの力と持続可能な開発目標(SDGs)～

初めに(株)ベアフット 代表取締役、サンフレッチェ広島OBの中島浩司氏に「平和を結ぶスポーツの力」をテーマに特別ゲストとして講演いただきました。

また、話題提供として「世界の潮流と国内における事例紹介」と題し、広島大学大学院教育学研究科 教授 齊藤 一彦氏に「スポーツと国際協力-スポーツに秘められた豊かな可能性とSDGs」について講演いただきました。

事例紹介では、鳥取県観光交流局 交流推進課 課長補佐 岡山佳文氏より「ジャマイカの陸上チーム誘致からはじまった、鳥取県の国際協力」と、(特活)ハート・オブ・ゴールド 事業部 井上恭子氏より「岡山市×ハート・オブ・ゴールド 保健体育の普及と国際理解(ESD)」そして、(特活)アジアの障害者活動を支援する会 (ADDP) 事務局長 中村由希氏より「障害者スポーツと社会発展」の講演をいただきました。

パネルディスカッションでは(独)国際協力機構中国国際センター 所長 池田修一氏より情報提供として「JICAのスポーツ協力」のご報告いただいてから、スポーツを通じた支援に関する地域へのメリットや課題について、活発なディスカッションをいただきました。

最後は、「キーワードの1つである「持続可能な開発」を取り上げ、持続的な取組みのためには、効果を目に見える形にする必要がある。日本が国際協力として進めていくためには、被援助者だけでなく、援助者の側もメリットを感じられることが大切であり、その中で、何が出来るかを考えていくことが重要である。」という言葉で締めくくられました。



#### ○「ハラール&ムスリムフレンドリー勉強会」特別編 東京ジャーミー(モスク)見学会に参加しました！

日時: 2016年10月6日 場所: 東京ジャーミー(代々木上原)

Crossbridge主催「ハラール&ムスリムフレンドリー勉強会」の特別企画で、代々木上原にある東京ジャーミー(モスク)を見学してきました。

代表のカーン 恵理子様は、習慣や文化の違いに悩み、調整しながら生活している「日本人ムスリム(当事者)」ならではの視点で、日本人が疑問に思うことに応えると共に実践可能な対応方法を伝える為、イスラムと日本をつなぐ架け橋としてCrossbridgeを2016年よりスタートされました。

”ムスリムフレンドリー”とは、ムスリムの方に向けて、出来る範囲で配慮・対応をするということで、当日は日常生活における具体的な場面を想定し、ムスリムフレンドリーについて参加者同士で考えました。

日常生活の中の多文化共生をはじめ、災害時には避難所の運営においても対応が必要です。平時より有事に備えた想定やコミュニケーションが重要といえます。



# ○地域国際化ステップアップセミナー in 富山 開催報告

日時: 2016年11月25日

場所: サンシップとやま 701号室(富山県富山市)

## 多文化共生の新しい視点、「ダイバーシティ」は地方創生への第一歩!! ～多様性を活かしたまちづくりが、地域に新たな力を生む～

初めに、基調講演として一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事 田村太郎氏より「ダイバーシティとは[概論]」を、富山県 氷見市 総務部 参事 内片素子氏より「ダイバーシティがもたらすメリット」を講演いただき、ダイバーシティの基本的な考え方からダイバーシティに取り組まないことによるリスクについて、また企業が勝ち抜く為に何故ダイバーシティが必要なのかという内容についてお話をいただきました。



パネルディスカッションでは、地域で新しく且つ継続的な取り組みを行っている3名の方をパネリストとしてお招きしました。三重県四日市市 笹川地区協議会 教育文化部長 関島博氏、NPO法人東九条まちづくりサポートセンター 事務局長/ 京都外国人高齢者障害者生活支援ネットワーク・モア 村木美都子氏、特定非営利活動法人大学コンソーシアムおおいた 事務局長代理 太神みどり氏より、それぞれの活動紹介をいただき、**実践的な事例の紹介を通じてダイバーシティを地域に落とし込むためのディスカッション**が行われました。



グループワークでは**参加者それぞれの地域に取り入れたいダイバーシティとは?**について話し合い、**地方創生や地域活性化に繋げる意見交換**がされました。最後に、ファシリテーターより今回のセミナーをきっかけに、**ぜひ参加者の一人ひとりがダイバーシティへの取り組みを継続し、地方創生というアウトプットを今後創造してほしい**と提言されました。



## ○「グローバルフェスタJAPAN2016」@お台場が開催されました。

日時: 2016年10月1日～2日

場所: お台場センタープロムナード(東京都江東区)



10月1日(土)・2日(日)に、国内最大級の国際協力のイベント「**グローバルフェスタJAPAN2016**」(外務省、JICA、JANIC共催)@お台場が開催されました。

初日はあいにくのお天気でしたが、26回目を迎えた今年のグローバルフェスタは「**for the First Step 新しい目標に向かって**」をテーマに、国際協力に関わる269団体(NGO、国際機関、在京大使館、企業など)による様々な企画が行われ、2日間で約10万人の来場者があり、大盛況のうちに終了しました。

## ○「モロッコ料理を食べに行こう!」ツアー開催しました。

プラザの課外授業  
第2弾!

市民国際プラザ主催「モロッコ料理を食べに行こう」ツアーを開催しました。モロッコ料理といえば「タジン鍋」。とんがり帽子のような形の蓋が特徴の独特な鍋を使い、お肉と辛料をかけた野菜を煮込んだものです。とてもヘルシーで美味しかったです。当日はベリーダンスの観賞付きで、最後には全員で踊って楽しみました。



市民国際プラザを広く皆様に知っていただくために、  
市民国際プラザのFacebookに「いいね!」をお願いします♪  
現在の市民国際プラザ「いいね!」数 452件



(一財)自治体国際化協会 市民国際プラザ

URL <http://www.plaza-clair.jp> E-mail [international\\_cooperation@plaza-clair.jp](mailto:international_cooperation@plaza-clair.jp)